

**「第1期箕面市自殺対策推進計画【令和3年改訂版】(素案)に対する  
パブリックコメント手続実施結果**

**1. 公表内容**

第1期箕面市自殺対策推進計画【令和3年改訂版】(素案)

**2. 実施期間**

令和3年(2021年)12月1日(水)から令和4年(2022年)1月7日(金)まで

**3. 提出された意見等の数**

1人(2件)

**4. 実施結果の公表方法**

下記の場所で公表します。

(1)市ホームページ

(2)総合保健福祉センター(みのおライフプラザ)総合窓口

(3)行政資料コーナー(箕面市役所 別館1階窓口)

(4)豊川支所、止々呂美支所

(5)西南生涯学習センター、中央図書館、東図書館、桜ヶ丘図書館、西南図書館、小野原図書館、船場図書館、萱野中央人権文化センター(らいとぴあ21)図書コーナー、みのお市民活動センター

※(2)～(4)は、市役所開庁日の8時45分から17時15分まで

※(5)は、各施設の開館日、開館時間中

**5. 実施結果の公表期間**

令和4年(2022年)3月16日(水)から令和4年(2022年)4月15日(金)まで

**6. 実施者及び回答者**

箕面市

## 7.提出された意見等の回答

項番	いただいたご意見	市の考え
1	<p>(P5、P14、P18)</p> <p>これまでの3年間の取り組みの中で明らかとなってきた課題の提示や課題解決に向けての提案がないように感じました。(改訂案の内容に関する理解が不十分であれば、申し訳ありません。)</p>	<p>これまでの3年間の取り組みの中で明らかとなってきた課題の提示や課題解決に向けての提案については、5ページ「図2:自殺率の推移」に記載のとおり、自殺率は大阪府や全国に比べて低い状況ですが、7ページの「年齢階級別自殺者割合」では、大阪府や全国と比べて20・30歳代及び70歳代の割合が高く、8ページの職業別では無職の割合が高い状況です。また、自殺の原因としては、「健康問題」が1位であり、大阪府や全国と同様の状況です。</p> <p>コロナ禍によって明らかになった課題としては、14ページの「4-1-1 コロナ禍における施策の拡充」以降に記載していますが、課題としては、社会環境の変化による社会的弱者へのしわ寄せや女性、若者の自殺増が特徴となっています。今後は、18ページ以降の「4-2 基本施策」を全庁的に取り組み、自殺対策の周知・啓発を図るとともに、関係機関の連携強化、生活困窮者への自立支援に向けた取り組みなどを行っていきます。</p>
2	<p>(P20)</p> <p>市民への啓発と周知の項について</p> <p>「誰もが自殺に追い込まれることのない社会づくりへ、あなたのできること」(SNSへの無責任な書き込みや拡散をしない etc.)のような市民が個人レベルでもできそうな事柄の啓発は、方向違いですか？</p>	<p>いただいたご意見のとおり、個人で取り組める事柄の周知・啓発も大切と考えますので、市ホームページ等を活用して実施してまいります。</p>